

レブラミドカプセルの治療をお受けになる方へ

★治療スケジュール

症状や経過に合わせて治療スケジュールが変わることがあります。()内は抗がん剤の成分名です。

お薬の名前	3週間	1週間
レブラミドカプセル (レナリドミド) 1日 mg	 1日1回 個	お休み
レナデックス錠 (デキサメタゾン) 1日 mg	 1・8・15・22日目のみ 朝食後 錠	

*4週間を1回の治療とする

◎飲み忘れた場合には、忘れた分を服用せず、次の分から服用してください。

絶対に2回分を一度に飲まないで下さい。

この薬の副作用が強く現れるおそれがあります。

◎お薬の管理方法は十分に注意し、不明な点は薬剤師に確認して下さい。

★起こりやすい副作用 これらの副作用が、すべての方に起こるわけではありません。

〈血液検査からわかる副作用〉

白血球減少

白血球は体内へ進入した細菌から体を守る重要な役割があり、治療開始後7～14日頃に最も少なくなり、菌やウイルスに感染しやすくなります。

⇒日頃から手洗い、うがいなどの感染対策を！

白血球が少ない時期は人ごみを避けましょう。

貧血

副作用による貧血の場合、めまい、ふらつきなどの症状としてあらわれることがあります。場合によっては、薬で治療をしたり、輸血をすることもあります。

血小板減少

血小板の数が少なくなることがあります。血小板は出血した時に血を止める働きがあります。血小板が少なくなると、歯肉からの出血や内出血、鼻血などが起こりやすくなります。

⇒血小板が少ない時期は、ケガをしないように注意して下さい。

〈ご自身でわかる副作用〉

便秘

便が硬くなって排便しづらくなることや、お腹が張ることがあります。

⇒便を軟らかくしたり、腸を動かすような薬を使って排便をうながします。

下痢

1日3回以上の排便、もしくは明らかな排便回数の増加がみられた場合は、下痢止めを使用する場合があります。

ただし、発熱・嘔吐などを伴う場合は病院へ連絡して下さい。

⇒脱水を防ぐために、下痢または軟便の時は、水分をしっかりととりましょう。

末梢神経障害

治療を開始した直後に、手足がしびれることもあれば、徐々にしびれが出てくる場合もあります。

治療を終えても、しびれが回復するまで時間がかかります。

⇒日常生活に支障が出る時は、主治医に相談して下さい。

倦怠感

治療開始2、3日後に症状があらわれることがあります。また、治療が継続することで徐々に出てくることもあります。症状が強い場合には、お薬で対応することがあります。

⇒無理に動こうとせず、安静にして様子を見て下さい。

レナデックス錠による副作用

胃が重くすっきりしなかったり（胃炎）、眠れなかったり（不眠）、血糖が高くなる（高血糖）などの症状が現れることがあります。

⇒症状が気になる場合は、主治医に相談して下さい。

皮疹・そう痒

飲み始めてから1週間ぐらいで顔や体に皮疹が出る場合があります。かゆみを伴うこともあり、症状に応じて飲み薬やぬり薬を使います。

⇒症状が気になる場合は全身への皮疹やかゆみが強い時は病院へ連絡して下さい。

眠気

眠気でぼんやりすることがあります。

⇒車の運転や高いところでの作業、危険を伴う機械操作などはしないで下さい。

筋けいれん

足や手が痛む、力を入れた時につる、寝ている時に体がつるなどの症状があらわれることがあります。

⇒症状が気になる場合は、主治医にご相談ください。

★下記の様な副作用症状が発現した場合は病院へ連絡してください。

- ★「片側の手足の腫れ（浮腫み）」、「痺れ」、「胸痛」（深部静脈血栓症・肺塞栓症）
- ★「倦怠感（だるさ）」、「食欲不振」、「発熱」、「黄疸（目の白い部分や顔や手が黄色くなる）」、「発疹」、「吐き気・嘔吐」、「かゆみ」（肝機能障害）
- ★「階段を登ったり、少し無理をしたりすると息切れがする・息苦しくなる」、「空咳が出る」、「発熱する」このような症状が急に現れる、または以前から症状があった場合は、症状が急に悪くなる。（間質性肺炎）
- ★からだが震えるなど、痙攣する様な症状

妊娠する可能性のある女性やパートナーが妊娠する可能性がある男性は、この薬を使用している間および使用後から一定期間は避妊してください。

※これ以外にも、いつもと違う症状を感じたら病院へ連絡してください。

担当薬剤師